

【山崎名誉主宰の俳句】

山 国

山崎 聰

秋の青空きのうよりふえ一人っ子
秋晴れのひと日たまわり今日の海
彼よりもすこしさびしく月の夜
山国の昏いところに冬の花
彼も亡く彼女も亡くて冬の星
東京はパリより広く梅の花
関東はいつせいに雨桃香る
桃の花ちらほら咲いて雨上がる
東京が大きく見えて桃の花
春の空てのひらほどのこの自由